

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、19～22℃台を示し、平年並みでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり17トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年並み）。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり0.4トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり20トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。
- イカ釣――ケンサキイカは、壱岐勝本地区では1日当たり40kgの水揚げ（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり310kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり72kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり188kgの水揚げで、前週の64%（前年並み）。野母地区では、マアジが1日1統当たり25kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（11/15～11/20の6日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、大和堆周辺で操業。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬沖及び山口沖～山陰沖～佐渡沖～山形沖で操業。鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第5-25号 五島灘・五島西沖・壱岐水道・対馬東水道の観測結果」を発表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>